



ジェルネイルでFugic Luxeを使用される場合には**ピンク文字**の部分も合わせてご覧下さい。



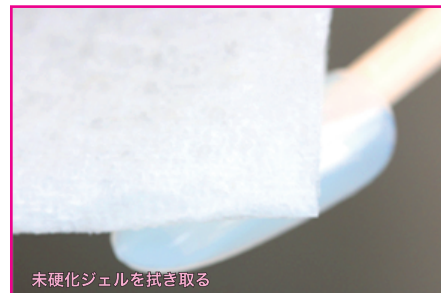
道具を揃える

Fugic Luxeと小型のハサミ・ピンセット・ファイル・油分除去用のエタノール&ワイブ・マニキュアで使用する場合はトップコートを用意します。(シリコンプッシャー等もあると便利です)ジェルで使用する場合には**トップコートの代わりにジェル・筆・ジェルクリーナー**などを用意して下さい。



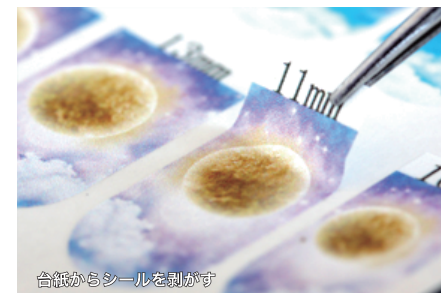
シールをのせる前の下準備

ベースコートや**ベースジェル**で爪表面に凹凸の無い滑らかな下地を作して下さい。



未硬化ジェルを拭き取る

UVライトで硬化した後、**しっかりと未硬化ジェルを拭き取って下さい。**



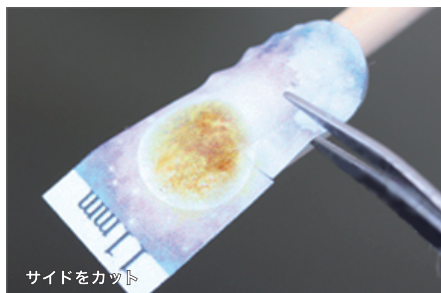
台紙からシールを剥がす

爪のサイズに合うシールを選び、シールの上部をピンセットなどでつまんでシールを台紙からはがします。爪にシールをのせた後のカットは難しいので、実際のサイズより1ミリほど小さいサイズを選択して下さい。



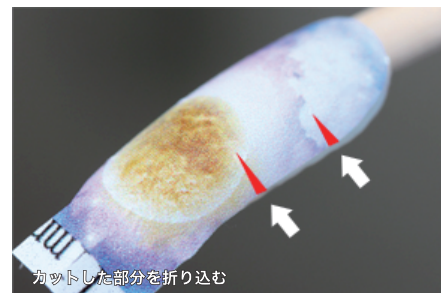
シールを爪にのせる

爪の根元部分から先端に向かって真っすぐにシールを貼付けます。ここでの位置決めが最も大切になりますので、空気が入らないよう慎重に行ってください。



サイドをカット

爪のカーブが大きいとしわが寄りやすくなりますのでサイドを貼付ける前に、しわのよる部分にハサミで切れ込みを入れます。図の**赤いライン**のように必要に応じて切れ込みを入れて下さい→



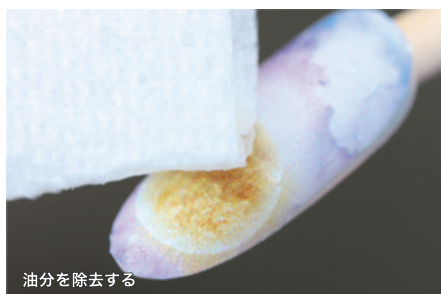
カットした部分を折り込む

カットした部分を畳み込むように折り込みます。後ほど油分除去をしますので、指先で温めながらシールにしわが寄らないように貼付けて下さい。この時、シールの粘着力が弱く感じる場合にはドライヤーなどの温風で温めると粘着力が増し、シール自体もやわらかくなりますのでしっかりと張り付けることが出来ます。



先端部分を削り取る

シール全体をしっかりと貼付けたら、先端の余分な部分をファイルで削り取ります。爪の先端からシールがはみ出していると爪先からリフトしやすいので、爪よりシールが長くなる事のないようにしっかりと削り落として下さい。



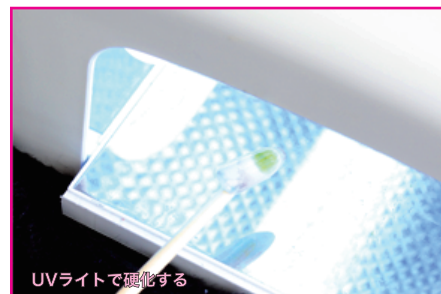
油分を除去する

エタノールを染み込ませたワイブで表面の油分を拭き取ります。



コーティングする

仕上げにトップコートを数回塗り重ねてコーティングをします。※通常のFugicに比べFugic Luxeはトップコートに対して耐久性がありますが、トップコートを塗るとシールが柔らかくなるためしわが寄ってしまう事がございます。その際にはしわのよった部分に針などで穴をあけて、シリコンプッシャーなどで抑えると綺麗に仕上がります。重ね塗りをする場合には前に塗ったトップコートが完全に乾いてから塗り重ねて下さい。**ジェル**の場合には、まず**ベースジェル**などの硬めのジェルを厚めに塗って仮硬化し、その後**トップジェル**で仕上げると持ちが良くなります。



UVライトで硬化する

硬化時間は、使用しているジェルによって異なりますので**ジェルの説明書**や販売元のHPをご参照下さい。仕上げに**未硬化ジェル**を拭き取って完成です。



完成

シールはトップコートに比べて落としにくいいため、オフする場合にはアセトンやレジンリムーバーの使用をお勧めしております。**ジェル**で使用する場合は通常通り行って下さい。

大きくて余ってしまったシールは、台紙から剥がす前にハサミで小さくカットして使用する事もできます。全ての爪に使用すると派手になりすぎてしまう場合には、ポイントでの使用がオススメです☆